

ふれあい記録

実施日：平成 26 年 2 月 20 日

当番者名 真田雅行 吉田千代

コース名：独自コース 12 番「水仙咲く花嫁街道」 (通し番号 第 96 回)

天 候：曇り

参加者名：相川勲、池上準子、江口正彦、岩崎宗郷、太田吉信、小俣悦男、
神谷順子、功力清一、功力真紀子、真田雅行、柴崎幸治、新海昭、
西村寿文、細矢清志、堀井克子、宮原宏至、宮原さち子、吉田千代

計 18 名 (内、男 12 名 女 6 名) (五十音順)

交通 (時刻)：往路 京急バス久里浜駅発 7:05 —東京湾フェリー発—7:20—金
谷港着 8:12—浜金谷発 8:22—和田浦駅着 9:17

復路 和田浦駅発 15:34 発—浜金谷着 16:45—フェリー—17:20
発—久里浜港着 18:00

コースタイム (時刻)：駅前で準備体操 スタート 9:30—花嫁街道入口 10:05—
経文石 11:05—昼食 (11:30～11:50)—第三展望台 12:30—烏場山
12:40—見晴台 (ティータイム 13:45～14:00)—黒滝 14:35—花園
広場 14:50—和田浦駅着 15:25

距離：約 14 km

みどころ 海側から 山の方へ嫁いだという山道の尾根からみえる山波、遠くに
みえる海の風景、まてばしいの巨木、50 年位前には梵字が読めたら
しいが、大きな樹の根が覆いかぶさって風化してしまった経文石、
烏場山からの展望、15m 落差の黒滝、駅前に鯨の実物大の骨 (レプ
リカ)

自然観察：車窓からの菜の花、道端のホトケノザ、水仙、紅梅、白梅、3 分咲ほ
どの河津桜など。駅前の大きな棕櫚の木に南天が寄生していた。

特記事項：先週降った雪の影響が心配で、現地に問い合わせたら、雪は降ら
なかったとのことで、地域によって違うことに驚き、その情報をも
とに検討して、実施することに決定。
強風も吹かず、フェリーも順調に運航された。